

〔公印省略〕

19 健第 20417 号

平成 19 年 12 月 5 日



久留米医師会長

小郡三井医師会長

大川三瀬医師会長

浮羽医師会長

殿

福岡県久留米保健福祉環境事務所長

(健康対策課感染症係)

高齢者施設及び医療機関における嘔吐・下痢症者の集団発生事例について

このことについて、当所管内で2施設等から発生報告があり、別添のとおり、県健康対策課より報道発表いたしましたのでお知らせします。

なお、感染症法に基づく感染性胃腸炎の定点報告の週報では、急激な増加が見られ、47週(H19.11.19～H19.11.25)では1定点あたりの患者数が全国の2倍以上となっており(全国 7.32、福岡県 19.14)、今後の流行が懸念されますが、感染症の発生状況については、インターネットにより下記のサイトから情報収集できますので、参考にさせていただきたいと思います。

記

情報収集先(インターネットによる)

○福岡県感染症情報

http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/

○国立感染症研究所(感染症情報センター)

<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

福岡県久留米保健福祉環境事務所 健康対策課感染症係 担当：宮本、高椋 TEL 0942-30-1054 FAX 0942-38-0680

小郡三井医師会より

担当理事 島田昇二郎

平成19年12月5日13時30分

保健福祉部健康対策課
結核感染症係 池内・大石
内線 3136
直通 643-3268

高齢者施設及び医療機関における嘔吐下痢症者の 集団発生について

1 概要

12月4日、久留米保健福祉環境事務所管内の高齢者施設及び医療機関で嘔吐下痢の症状を有している入所者及び患者が集団発生した旨、同事務所から報告があったもの。

2 有症状者発生状況（12月5日現在）

（1）久留米保健福祉環境事務所

- ①施設概要 高齢者施設
久留米市
入所者 18名、職員 16名
- ②探知日 12月3日
- ③発症日 11月22日から12月2日
- ④有症状者状況 入所者 13名、職員 6名
(重症者はいない)

	11/22	/23	/24	/25	/26	/27	/28	/29	/30	12/1	/2	/3	/4	計
新規発症者数	3	5	6	1	2	1	0	0	0	0	1	0	0	19
有症状者数	3	8	13	11	6	6	2	1	0	0	1	1	1	

内訳

- 利用者：年齢 70代 3名、80代 6名、90代 4名（74～98歳）
(男性 2名、女性 11名)
- 職員：年齢 20代 1名、50代 2名、60代 2名、70代 1名（23～74歳）
(男性 1名、女性 5名)
- ⑤検査状況 3名からノロウイルス検出

（2）久留米保健福祉環境事務所

- ①施設概要 医療機関
久留米保健福祉環境事務所管内（久留米市、小郡市、大川市、うきは市、三潴郡、三井郡）
- ②探知日 12月3日
- ③発症日 11月30日から12月4日
- ④有症状者状況 患者（入院患者、通所リハ）16名、職員 4名
(重症者はいない)

	11/30	12/1	/2	/3	/4	計
新規発症者数	1	2	10	5	2	20
有症状者数	1	2	11	8	3	

内訳

- 患者：年齢 30代 1名、40代 1名、60代 1名、70代 2名、80代 8名、90代 3名
(32～96歳) (男性 7名、女性 9名)
- 職員：年齢 20代 1名、30代 2名、40代 1名（23～41歳）
(男性 1名、女性 3名)
- ⑤検査状況 未実施

3 感染予防のポイント

- 患者のふん便や吐ぶつには大量のウイルスが排出されるので、
 - ①食事の前やトイレの後などには、必ず手を洗いましょう。
 - ②下痢やおう吐等の症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしないようにしましょう。
 - ③胃腸炎患者に接する方は、患者のふん便や吐ぶつを適切に処理し、感染を広げないようにしましょう。
- 特に、子どもやお年寄りなど抵抗力の弱い方は、加熱が必要な食品は中心部までしっかり加熱して食べましょう。また、調理器具等は使用後に洗浄、殺菌しましょう。

【特記事項】 感染者及び家族等の個人情報については、プライバシー保護の観点から資料提供の範囲内での報道をお願いします。